バチルス ズブチリス水和剤 **ボトピカ水和剤**	**取扱メーカー：** 出光アグリ，ホクサン **原体メーカー：** 出光興産
成分：バチルス ズブチリス芽胞子 MBI600株の生芽胞…2×10^{11}cfu/g	**性状：**類白色水和性粉末100μm 以下 **毒性：**普通物 **消防法：**――

【品目特性】

●微生物を有効成分とする灰色かび病防除用微生物殺菌剤で，発病前に散布することにより，植物体上に先に定着し，病原菌の活動を抑制することによって予防効果を発揮する。
●作用機作は定着場，葉面上の栄養分の競合作用による。
●化学薬剤に感受性の低下した病原菌（耐性菌）にも有効である。化学剤と体系を組むことによって耐性菌密度を低下させることが可能である。
●化学剤と同様の保存性を示し，使用方法も化学剤とほぼ同様の取扱いが可能で使い易い。
●有効成分の特性は参考資料の「有効成分特性一覧表」を参照。

【使用上のポイント】

●有効成分は生菌であるので，散布液調製後はできるだけ速やかに散布する。また，開封後は密封して保管し，できるだけ早く使いきる。
●保護作用が強く予防効果が主体なので，発病前～発病初期に7～10日間隔で散布する。
●低温条件では効果が出にくいので，10℃以上が確保できる施設内で散布する。
●散布量は対象作物の生育段階，栽培形態及び散布方法に合わせ調節する。

【薬効・薬害等の注意】

●夏期高温時の使用をさける。
●他剤と混用すると十分に効果が発揮されない場合があるので注意する。
●適用作物群に属する作物又はその新品種に初めて使用する場合は，使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお，病害虫防除所などの指導を受けることが望ましい。

【安全対策上の注意】

●眼に対して刺激性があるので，眼に入った場合は直ちに水洗し，眼科医の手当を受ける。

【適用と使用法】

作物名	適用病害名	希釈倍数	10 a 当り使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	バチルスズブチリスを含む農薬の総使用回数
野菜類	灰色かび病	2000～4000倍	100～300 ℓ	発病前～発病初期まで	――	散布	――
いちご	うどんこ病						
ピーマン							
にら	白斑葉枯病						